

雪とおもいっきり遊ぼう!

ファイヤーファンタジー スノーバトル'98

とき 2月15日(日) 9時30分~開会式
10時~試合開始
17時50分~決勝戦

ところ 大館樹海ドーム

・パークセンター前
・樹海ドーム内

・芝生の丘
・語らいの森

雪合戦大会
ドッジボール大会、飲食コー
ナー、地ビールコーナー

ソリコナー
雪合戦練習広場

米代川流域市町村の全小学校を対象に、雪合戦を中心とした「ファイヤーファンタジー・スノーバトル'98」を大館

樹海ドームパークで開催します。雪合戦には、日本雪合戦連盟の正式ルールがあります

が、今回はオリジナルルールのトーナメント戦で行います。

決勝戦の前には、コンサート

花火と音楽によって、光と音のファンタジーが繰り広げられます。ドーム屋内では、ドッジボール大会を行います。

また、飲食コーナー、地ビ

ルコーナーも用意しますので、スキー場のロッジ感覚で楽し

お問い合わせは

大館樹海ドーム

45-2500まで

めます。ぜひおこしになつて、熱い声援をお願いします。なお、この日の模様は、後日テレビで放映されます。

現在、秋田県には雪合戦協会がないため、大館樹海ドームが中心となつて協会設立の準備を進めています。そして、これから、東北大会、全国大会と拡大していく予定です。もしかしたら雪合戦大会が大館の冬の観光行事になるかもしれません。その第一歩を踏み出しが今大会です。

雪合戦の基本ルール

競技は、一チーム男子五人、女子五人の計十人で行います。一チームが一試合で使える雪玉は百八十個です。試合時間は五分間ノンストップ。雪玉を当てられたらアウトで、コートから出てもらうことになります。

競技の勝敗の決めかた

- ①相手チームの旗を抜いたチームの勝ち。
- ②時間内に相手チームを全員アウトにしたチームの勝ち。
- ③競技時間内で決まらなかつた場合は、残つた人数が多いチームの勝ち。残つた人数が同数のときは、キャブテン同士のジャンケンで決めます。

市長リポート

No. 151



二十一世紀に向けた

大館市の目標

これから、二十一世紀に向けて大館市をどうするかについて考えてみた場合、それは、市政の最終的な目標である住民福祉の向上だと考えています。ただ単に福祉の充実といつても、その実現のためには、所得を得ることができる働く場を確保しなければ何の意味もありません。それは、支えとなる働く場があつてこそ、社会全体の福祉の向上へとつながるからです。そのためには、産業基盤の整備を進めていく必要があることから、産業立地を高め、それぞれの産業が進出、または、継続できるようにしていかなければなりません。

しかし、現在の情勢では、今後は公共投資の削減を避けることはできません。そのため、重要なものを絞り込みながら、ある一定の水準を保つて実施していく必要があります。つまり、今まで大きなプロジェクトの達成を目標にしてきましたが、それに加え、産業基盤の整備を中心とした、次のステップに進む時期に来たのではないかと考えています。

具体的に何をしていくかということになりますが、鉱工業では、「やまにも一度火を灯す」という意味でリサイクル・マイン・パーク事業の推進が中心になります。また、いよいよスタートする具営工業団地への企業の誘致も重要です。商業では大型量販店などの進出で空洞化が進んでいる中心市街地の活性化だと考えています。厳しさがまってきた農林業では、生産コスト削減のための整備を実施しなければなりません。また、それらを進めていくためには交通基盤の整備も重要になります。

これらの整備が単独ではなく、総合的に進み、結び付くことによつて、産業にいろいろな意味でのプラスアルファが生まれてきます。そうなることによって住民福祉の向上へとつながるものと確信しております。目標達成のため皆さんのご理解とご協力をお願いします。

小
四
元